

経営協議会（第1回）議事要録

日 時 平成23年5月26日（木）午前10時30分～午後12時20分
場 所 中会議室
出席者 学長、相田、青沼、遠藤、高橋、見上、吉田、阿部、島森、渡邊の各委員
欠席者 菊池、瀬戸の各委員
配付資料 「国立大学法人宮城教育大学経営協議会構成員名簿」
資料 1-1 「東日本大震災による宮城教育大学の状況について」
資料 1-2 「宮城教育大学教育復興対策本部設置要項について」
資料 1-3 「宮城教育大学教育復興支援センター構想について」
資料 2 「教員養成評価機構の平成23年度認証評価の受審について」
資料 3 「宮城教育大学キャリアサポートセンターの見直しについて」
資料 4 「国立大学法人等の組織及び業務全般の見直し等に関する意見交換について」
資料 5 「第1期中期目標期間の業務実績に関する評価結果について」
資料 6 「平成23年度科学研究費補助金採択状況について」
資料 7 「国立大学法人宮城教育大学における公的研究費に関する不正防止計画について」
資料 8 「平成23年度補正予算（第1号）について」
資料 9 「平成22年度教員免許状更新講習の実施結果及び平成23年度教員免許状更新講習について」
資料10 「平成23年3月卒業生の就職状況について」
資料11 「平成23年度入学者選抜実施結果について」
資料12 「国立大学法人宮城教育大学学長選考等規程及び国立大学法人宮城教育大学学長選考等規程細則の一部改正について」
資料13 「学長選考会議委員の選出について」
資料14 「平成23年度年度計画の変更について」
参考資料 「各種新聞切抜き」
「キャリアサポートセンターだより 2011 vol.9」
「あおばわかば vol.23」、「しょうがい学生支援室パンフレット」
「小学校英語教育研究センターパンフレット（小学校英語活動を一緒に考えましょう）」、「ままばれ vol.24、vol.25」

議 事

○ 学長挨拶

学長から、新年度1回目の開催にあたり挨拶があった後、議事に先立ち、前回経営協議会開催以降の本学の主な取り組みとして、①専門職学位課程の平成23年度入学者について最終的に2名の欠員が生じたこと、②2月22日（火）に教職大学院連携協力会議を開催したこと、③2月23日（水）に教科書資料展示室を開所したこと、④2月28日（月）に小学校英語教育研究センターの開所式を開催したこと、⑤3月11日（金）の東日本大震災の発生に伴い後期日程試験、卒業式及び入学式等の諸行事の中止、並びに被災学生への支援の取り組み等について報告があった。

○ 議事の進行について

議長から、議事の進行について、初めに審議事項1を審議いただいた後、報告事項

に戻り、その後、順に進める旨報告があった。

○ 報告事項

1. 震災に伴う被害状況及び地域復興支援について

議長から、標記の件について概略説明があった後、財務担当理事から、配付資料1-1に基づき学生の被災状況、施設等の被害状況、及びこれまでの大学の対応状況等について報告があり、引き続き、配付資料1-2に基づき、本学並びに地域の教育復興支援を目的とした教育復興対策本部を設置したことについて報告があった。

次いで、議長から、宮城教育大学教育復興支援センターについて概略説明があり、県や市の教育委員会と連携を図り進めていきたい旨発言があった後、財務担当理事から、配付資料1-3に基づき、センターの業務内容、及び組織等について説明があった。

その後、種々意見交換が行われ、青沼委員から、学校等の被害状況や児童・生徒の心のケアの必要性について報告があり、引き続き学生ボランティアの派遣について協力依頼があった。また、遠藤委員から、教育復興支援を行うに当たっては、教育委員会等と連携を図り現場のニーズを十分に把握し、更に、必要に応じて他大学と協力しながら的確に対応して欲しい旨の意見が出された。

2. 教員養成評価機構の平成23年度認証評価の受審について

議長から、配付資料2に基づき報告があった。

3. 宮城教育大学キャリアサポートセンターの見直しについて

議長から、配付資料3に基づき、これまでの経緯、見直しの趣旨、及び主な業務内容について報告があった後、引き続き、総務担当理事から、センター規程の内容について報告があった。

4. 国立大学法人等の組織及び業務全般の見直し等に関する意見交換について

総務担当理事から、配付資料4に基づき、2月15日に文部科学省で行われたヒヤリングの内容について、特に教員採用対策に関し指摘されたことについて報告があった後、種々意見交換が行われ、遠藤委員から、教育大学として教員養成の責任を果たすことが重要であり、教員を志望しない学生であっても、教育大学で学んできたことを生かして社会で活躍するような人材育成が必要であること、また、高橋委員から、キャリアサポートセンターの見直しやボランティア活動の評価など、教科学力面以外にも重点を置くことは大切であり、ボランティア活動や課外活動を通して人間性を育てるのも教員養成大学の魅力であることをセールスポイントとしてはどうかとの意見が出された。

5. 第1期中期目標期間の業務実績に関する評価結果について

総務担当理事から、配付資料5に基づき、評価結果について報告があった。

6. 平成23年度科学研究費補助金採択状況について

総務担当理事から、配付資料6に基づき報告があった。

7. 国立大学法人宮城教育大学における公的研究費に関する不正防止計画について

総務担当理事から、配付資料7に基づき、制定の趣旨、及び内容について報告があった。

8. 平成23年度補正予算（第1号）について

財務担当理事から、配付資料8に基づき報告があった。

9. 平成22年度教員免許状更新講習の実施結果及び平成23年度教員免許状更新講習

習について

連携担当理事から、配付資料9に基づき報告があった。

10. 平成23年3月卒業生の就職状況について

連携担当理事から、配付資料10に基づき報告があった後、種々意見交換が行われ、高橋委員から、教員を配置する際に、仙台市やその周辺の出身の教員が多く、郡部への配置に困っている。については、教員を志望する郡部の高校生が多く入学できるように、推薦枠を増やすなどして、そのような生徒を教員として養成することを検討してはどうかとの意見があった。

11. 平成23年度入学者選抜実施結果について

学務担当副学長から、配付資料11に基づき報告があった。

12. 国立大学法人宮城教育大学学長選考等規程及び国立大学法人宮城教育大学学長選考等規程細則の一部改正について

総務課長から、配付資料12に基づき、改正の趣旨、及び内容について報告があった。

13. その他

なし

○ 審議事項

1. 学長選考会議委員の選出について

議長から、標記について提案があり、引き続き、総務課長から、配付資料13に基づき標記委員の選出方法について説明があった後、出席している学外委員4名が別室で互選を行うため退席し、審議を一時中断した。審議再開後、遠藤委員から、互選の結果、相田委員、遠藤委員及び瀬戸委員の3名が推薦されたことについて報告があり、引き続き、議長から、学長選考会議規程第3条第一号に規定する者として同3名を選出したいとの提案があり、審議の結果、承認された。

会議名	委員名
学長選考会議	相田、遠藤、瀬戸の各委員

2. 平成23年度年度計画の変更について

議長から、標記について提案があり、引き続き、総務担当理事から、配付資料14に基づき、変更内容について説明があり、審議の結果、承認された。

3. その他

なし

以上